

平成28年度 福岡県認知症医療センター 直方中村病院 活動報告

第1回 認知症家族支援研究会

【開催日時】平成28年10月24日（月）18:00～19:30

【開催場所】医療法人社団 温故会 直方中村病院 管理棟2階会議室

【内 容】①ミニレクチャー 講師 福岡県認知症医療センター直方中村病院

センター長・院長 南川喜代晴

②フリーディスカッション 司会 福岡県認知症医療センター直方中村病院

精神保健福祉士 葉室

【主 催】福岡県認知症医療センター直方中村病院

今回、認知症高齢者を介護する家族を支えるために、在宅サービス関係者の資質向上を目的に企画しました。定員20名程度のため、当センターから事業所に個別に声かけを行いました。

外部からの参加は9名、当センター・当院からは4名の計13名でした。

ミニレクチャーでは、「軽度認知障害」について、DSM-5（アメリカ精神医学会、精神障害の診断と統計マニュアル）における神経認知症領域「複雑性注意、実行機能、学習と記憶、言語、知覚-運動、社会的認知」の講義がありました。

今回初回ということもあり、テーマを絞らずに、フリーディスカッションを行いました。『もの忘れがみられはじめた場合、診てもらうのは、専門医なのか、かかりつけ医で良いのか迷う』という話から始まり、『ご本人の認知機能が低下しているが、家族の理解が得にくく、専門医の受診につながらない』など第1回目ということもあり、話が多岐にわたりました。

その後、開催頻度に関し、参加者の方々に相談した結果、2ヶ月に1回の開催予定となり次回は12月に予定し、ディスカッションテーマを決めました。

最後に、参加者の皆さまにはご多忙の中、ご参加いただき、感謝申し上げます。ありがとうございます。

（葉室）